

『医療機器等における先進的研究開発・開発体制強靱化事業』
 基盤技術開発プロジェクト 令和6年度終了課題の事後評価結果

開始年度	終了年度	研究開発代表者	研究代表機関	職名	研究開発課題名
令和4年	令和6年	藤枝 俊宣	東京科学大学	教授	フレキシブル薄膜電極およびワイヤレス給電を活用した難治てんかん診断治療一体型デバイスに関する研究開発
評価		画期的なデバイスであり、事業計画も具体化されていて、大変期待できる。診断から治療、治療効果判定など、様々な応用が期待できるので、電極の検討から実績を上げていく中で、多くのパートナーが現れることを期待する。電極に続いて、デバイスについても積極的な開発を期待する。			